



「ステハジ」EXPO 2026

—— 共創 イノベーションイベント ——

横浜 から 世界へ

繋ぐ

YOKOHAMA



開催概要 [ダイジェスト版]

「ステハジ」EXPO 2026

—— 共創 イノベーションイベント ——

「ステハジ」EXPOは、
企業の出会いの価値を最大化し「**未来育成**」
業界の枠を超えた「**異業種交流型**」の**共創イノベーションイベント**です。

展示会との差別化を実現！ 身近な出会いを「繋ぐ！」

出展・協賛企業の皆様へ

2026年11月5日、第3回「ステハジ」EXPO2026を横浜の地で開催いたします。

「ステハジ」プロジェクトの共創メンバーは今や500団体を超えました。

2025年大阪・関西万博では、私たちの「ステハジ」プロジェクトが、世界を驚かせる社会変革のモデルとして堂々と発信されました。

記録された給水体験は、実に1,200万回。マイボトル利用率は50%を突破し、ごみは半減。さらに、あの記録的な猛暑下において、私たちの給水スポットが「命を守るインフラ」として機能し、熱中症被害を最小限に食い止めた事実は、揺るぎない実績となりました。これは日頃より熱意を持って行動して下さる、パートナーの皆様の力の賜物です。

このうねりはいよいよ**“横浜”**へ到達します。

開催日は、GREEN×EXPO 2027開幕の約4ヶ月前。私たちは万博レガシーを次世代へ繋ぐ「聖火ランナー」としての使命を背負っています。

現在、「ステハジ」のプラットフォームからは、数多くの共創や社会課題を解決する新たなビジネスが次々と産声を上げています。これこそが、SDGsが掲げる「パートナーシップによる課題解決」の真の姿です。

3回目となる本EXPOでは、交流の機会をさらに深め、社会を塗り替える圧倒的なイノベーションを爆発させたいと考えています。

改めて、私たちは3つの目的を掲げ、この「ステハジ」EXPO2026を共に作り上げます。

- 1、**「ステハジ」の万博レガシーを横浜、そして世界へ繋ぐ**
- 2、**出展者と来場者の「出会いの価値」を最大化する**
- 3、**その出会いから「未来育成」「新規事業」「新規顧客」「イノベーション」を生み出す**

『業界の枠を超えた異業種交流会』

2026年4月吉日

(株)OSGコーポレーション
代表取締役社長 山田啓輔

第1回「ステハジ」EXPO2024

日時

2024年9月20日

会場

Panasonic stadium 吹田

後援

大阪・関西万博 / 大阪府

出展／協賛

234 団体



会場には、約2,000名が来場



後援：大阪・関西万博協会



大阪・関西万博協会 機運醸成局
堺井局長 登壇

ミyakミyak / 給水・リユース体験



特別講演：元サッカー日本代表監督
岡田武史 氏

第2回「ステハジ」EXPO2025

日時

2025年12月3日

会場

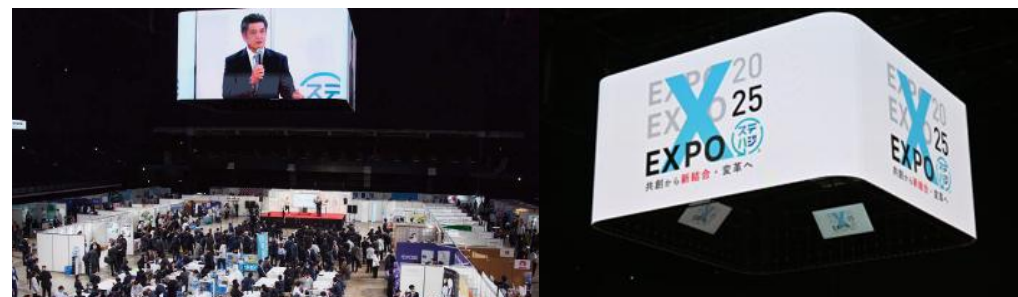
ららアリーナ東京ベイ

協力

B.LEAGUE / 千葉ジェッツ

出展／協賛

292 団体



会場には、約2,000名が来場



VIP交流会



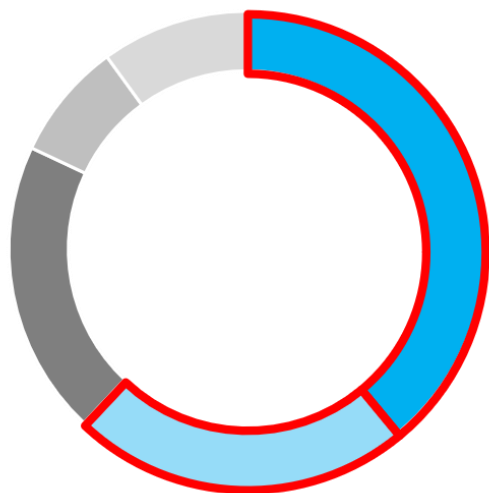
大阪・関西万博レガシー



B.LEAGUE / 千葉ジェッツ

特別講演：元ソフトバンクフォークス
監督 工藤 公康 氏

「ステハジ」EXPO2025 会場来場者 2,000名 全国の地場優良企業経営者・経営層を中心とした交流



会場 来場者

経営者／役員／部長

62%

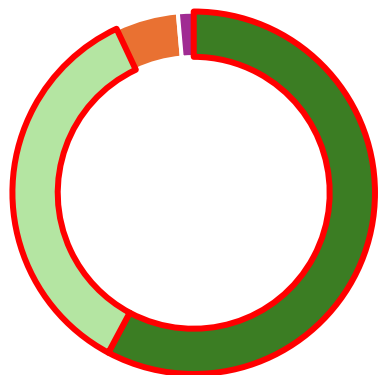
※1)



経営者／役員



部長



「ステハジ」EXPO来場者の声

93%



大変よかった



よかった

■ 普段繋がりが無い企業様と面談でき、非常に有意義な時間でした。ありがとうございました。

■ 出展者も参加者も目的や方向が共通する方同士の交流であったので、熱気があり、他の展示会のような冷やかし等がなかった。ブースに来ていただく方もお互いにマッチしている内容が多く、関心を持てただけだったので、この方面で進めていっても間違いはないと自信を持てた。

■ 「ステハジ」をキーワードに異業種の企業とコンタクトが取りやすかった。

■ とても充実した時間をいただきました。OSGの皆様の応援で、たくさんの方々に当サービスのご案内ができました。ありがとうございました！

■ 「ステハジ」を軸とした環境問題への取り組みを具現化したイベントコンセプトも良く、来場者への仕掛けも非常に参考になった。

■ 当社は昨年につき2回目の参加となりますが、昨年は会社の業績にも貢献するお客様とのお取引に繋がり、今回も多くのお客様よりお声がけいただきました。特に上層部の方からいただいた名刺も多く、今後に繋がるようしっかりアプローチし、共創に向けて取り組んでまいります。

※1) 回答者を元に計測

会場

ぴあアリーナMM IN 横浜

開催日

2026年11月5日（木）10：00～17：00



来場者

来場枠は、特別招待枠と一般来場枠

約 1.5 倍

3,000 名

出展

出展ブース数も拡大

約 1.4 倍

140 (100社)
ブース

国際連携／万博レガシー／環境／サステナビリティ／社会課題／熱中症予防／
サステナビリティビジネス／健康経営／経営サポート／効率化／人材／
産官学民による共創／FOOD など



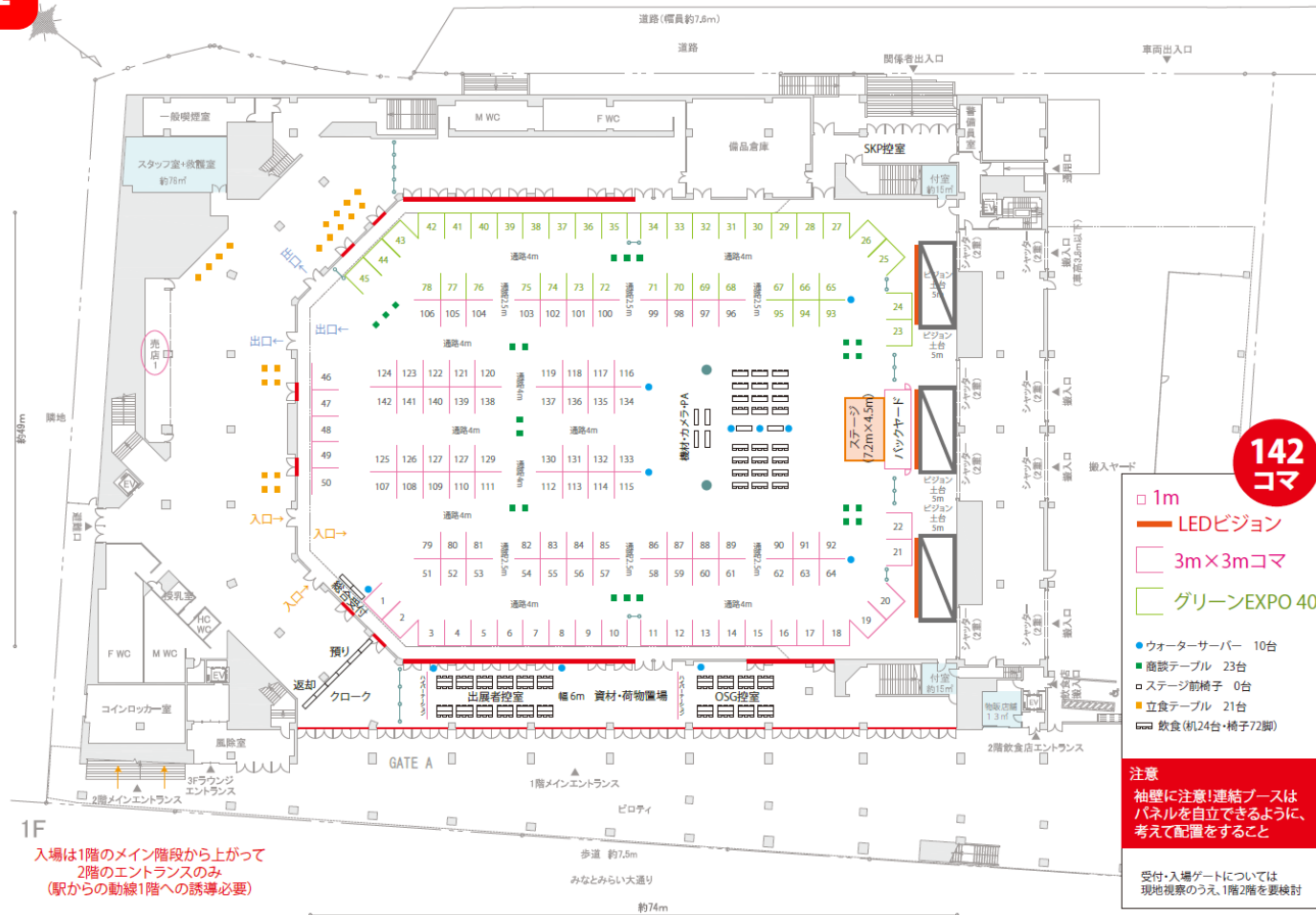
展示会との差別化を実現！ 身近な出会いを「繋ぐ！」

特別招待枠は、全国から多種多様な **経営者・経営層** を中心に参加。

環境への行動変容を未来に「繋ぐ！」

一般来場者へ、万博レガシーを伝え、2027年開催のGREEN×EXPO
やさまざまなサステナブル体験を提供いたします！
未来の大人をみんな（社会が）育てる。

1

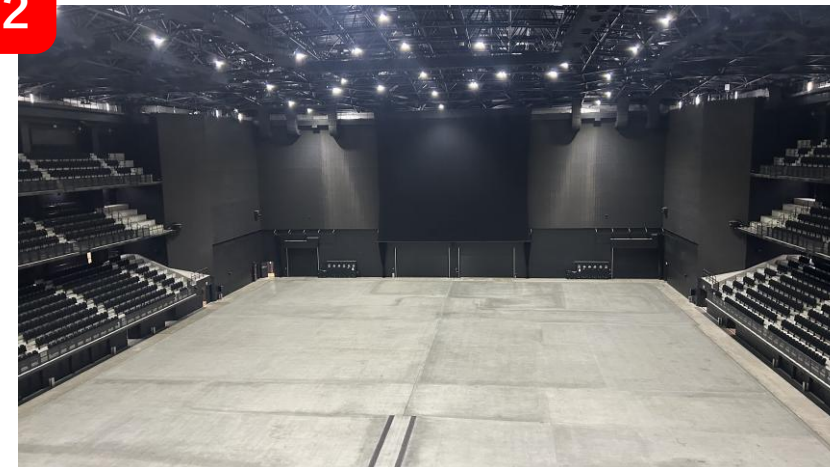


2. あアリーナMM

● 1階アリーナ

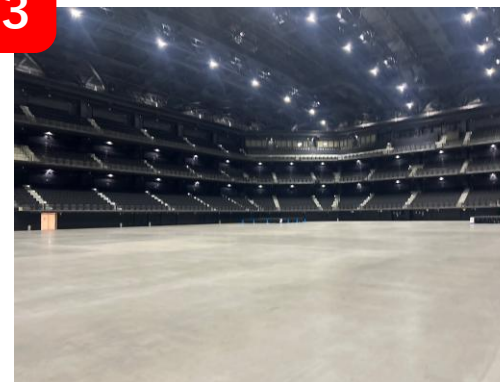
※ブース配置は参考です。

2



※4階客席からの全体イメージ

3



※ 1階会場からの全体イメージ

△



※搬入出入口

VIP 交流会

プレミアム・ゴールドブースをお申し込みいただいた企業様へ



ぴあアリーナ3階にある、**特別VIPエリアのラウンジ**にて
プレミアム・ゴールドブースへお申し込みいただいた方だけの**VIP交流会**を開催いたします。
普段立ち入ることのできない、プレミアムなエリアで特別なお時間をお楽しみいただけます。

NEW

フィナーレ 交流会

プレミアム・ゴールド・シルバースブースにお申し込みいただいた企業様へ

※イベント終了後の17時00分から「フィナーレ交流会」をぴあアリーナ3階にある特別VIPラウンジで実施いたします。
各ブース2名様まで参加が可能。 イベントにご参加いただいた皆様での交流の場となります。



共催 スペシャル企画

Coming soon

環境を共に考える



Coming soon

2026ミス日本グランプリ 野口 絵子 氏

野口絵子 氏：世界的アルピニストの野口健さんを父に持ち、20代で6000メートル級の山を3つ登頂。世界各国でボランティア活動も実施しています。「第58回ミス日本コンテスト2026」でミス日本グランプリを受賞。
GREEN×EXPO 2027 ボランティアユニフォーム発表会では、アンバサダーとして登壇しました。

Coming soon

ビジネスで社会課題を解決

Coming soon

楽しく 学ぶ

Coming soon

メディア連携

※PREMIUM及びGOLDブースでのご出展企業様の出展特典

出展記録・事例として

サステナビリティや、SDGs の取り組みに対しての共創推進事例として

※ご出展内容がサステナビリティに関するものでもなくとも問題ございません。
他にご参加されるサステナビリティ実践企業・団体などとの共創から新たな出会いが生まれます。

SDG partner company 04



大阪・関西万博の会場で、日本人の社会の豊かさを体感し、使い捨てに頼らない水の飲み方へ小さな変化が生まれた。開場当初、給水スポットを利用する多くの来場者は、おのれペットボトルを手にしていた。しかし、かき氷には、マイボトルで給水する人が急増した。この行動変容のきっかけにあるのが、OSGコーポレーション（以下、OSG）が推進する共創サステナビリティ活動「ステハジ」プロジェクトだ。「使い捨ては、廃すかし」をキーワードに、マイボトルの携行に給水スポット

の普及を通じて、使い捨てに頼らない社会の実現を目指している。日本ではプラスチック容器の回収率は年々向上しているが、資源的にも高い水準にある。環境負荷の軽減、使い捨てが当たり前でなくなりつつあるという状況が、OSGは水を起点に行動変容や意識変革を促す取り組みを進めてきた。マイボトルを持ち

OSGコーポレーション
「ステハジ」が万博で広げた「給水」文化
万博会場の給水スポットで来場者たちに明らかな行動変化が——
ペットボトル使い捨てからマイボトル給水という新しい選択へ

「ステハジ」が描く脱プラ未来...マイボトルでギネス記録、給水が新たな選択肢に

2024年12月03日（火）10時00分
写真：林 浩幸 + 文：高野智宏



「ステハジ」が描く脱プラ未来...マイボトルでギネス記録、給水が新たな選択肢に

「ステハジ」が描く脱プラ未来...マイボトルでギネス記録、給水が新たな選択肢に

「ステハジ」が描く脱プラ未来...マイボトルでギネス記録、給水が新たな選択肢に



成長志向の循環経済を目指す

循環経済の推進、資源の有効利用、革新事業を促進

循環経済の推進、資源の有効利用、革新事業を促進

循環経済の推進、資源の有効利用、革新事業を促進

紙面およびWEB掲載 調整中（※上記は、参考イメージ）

前日：11月4日（水）

当日：11月5日（木）

ビジネス交流

一般来場交流

09：30

開幕／オープニング

10：00

ピッチ登壇

環境登壇

11：00

「ステハジ」EXPO
事務局 搬入

出展ブースリポート

ウェルビーイング／健康

熱中症予防啓発

12：00

VIP交流会

特別登壇

13：00

一般来場者入場／セレモニー

14：00

ピッチ登壇

環境登壇 野口 絵子 氏

15：00

SDGs登壇 バドミントン協会

共催登壇 GREEN×EXPO 2027

共催登壇 GREEN×EXPO 2027 アンバサダー

16：00

出展者 搬入

出展ブースリポート

ウェルビーイング／健康 LIVE

17：00

17：00 閉幕

フィナーレ交流会

17：00 閉幕

20：00

出展者 搬出

Partner

公益社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)

1979年設立の内閣府認定法人。初代会長に阪急電鉄の柴田氏を迎え、半世紀近く国際協力の最前線を走るNGOです。現在、アジア18カ国70地域で井戸や水道の設置を核とした「水支援」を展開。活動は教育や環境、生活自立支援へと広がり、地域に根ざした草の根の力で「誰もが生まれてきて良かったと思える地球社会」の創造に邁進しています。

井戸／飲料水提供 累計 **2,366**基 植林 累計 **260** 万本



共催

アジア協会 × 「ステハジ」 30年の絆を、世界へ。

出展
企業

OSGとJAFSは30年以上、アジアでの井戸寄贈や学校建設を通じ固い絆を築いてきました。2021年からは「ステハジ」でも連携し、世界と繋がる「ブルーオーシャン作戦」を展開。大阪・関西万博では、1,200万回の給水と1,000tのCO2削減という圧倒的な実績を証明しました。この成功をレガシーに、舞台は「横浜」へ。本EXPOでは、皆様のSDGsアクションを世界基準へ加速させる **【JAFS × 「ステハジ」 共創パッケージ】** を始動します。持続可能な地球社会を、共に構築しましょう。



出展ブース

【 JAFS × 「ステハジ」 共創パッケージ 】

公益社団法人 アジア協会アジア友の会（JAFS） 法人会員

「ステハジ」 EXPO 2026 出展及び協賛プラン一覧表

[PLAN]	PREMIUM (10社)	GOLD (20社)	SILVER (70社)	スポット (300社)
出展／協賛 金額	225万 (税込)	115万 (税込)	60万 (税込)	6万 (税込)
出展ブース	3 コマ 9,000×3,000	2 コマ 6,000×3,000	1 コマ 3,000×3,000	—
VIP交流会 (60分)	○	○	—	—
メディアコメント	○	—	—	—
メディアロゴ掲載	○	○	—	—
登壇 (5 分)	○	○	—	—
フィナーレ交流会 (30分)	○	○	○	—
冊子ロゴ掲載	○	○	○	○

140ブース (※100 社)

※出展者数・ブース数は、基本ベースであり変動することがあります。



◆アジア協会アジア友の会法人会員ご登録完了後について

- 1) 3 点ご郵送
(入会感謝のお手紙／領収書※税制優遇あり／会報誌「アジアネット」)
- 2) 行事・イベントの参加や、海外地域課題の事業協力、海外ボランティア参加
- 3) HPへのアジア協会アジア友の会リンク対応が可能です。
- 4) 会員の会計年度は4月 1 日～3月31日です。
- 5) 期中での退会については、理由の如何を問わず年会費の返金はいません。

※PREMIUM・GOLD・SILVERの出展費用には「アジア協会アジア友の会」の法人会員費 5 万円（非課税）が含まれています。 ※年会費

スケジュール

「ステハジ」 EXPO 2026 出展及び協賛プラン一覧表

